



## 物質生命化学科のひと×こと

充実した学生生活。  
まさに”めっき”のように  
ピカピカ輝いています。

写真を撮るといので、白衣に着替えちゃいました。私が化学に興味を持った理由は、すごく単純。そう、白衣を着てみたかったから。中学のとき、TVドラマで観た研究者の姿がカッコよくて憧れました。大学の研究室で白衣に腕を通したときは、もちろんテンションもUP。そんな私が、いま取り組んでいるのが”めっき”の研究なんです。金属の表面に薄い膜をかぶせるもので、身近なものではスプーンや指輪、楽器などの表面に施されているピカピカのアレです。中でも私が対象としているのが、メスなどの医療用器具に用いられる”めっき”。これらの器具は洗浄するときに強力な酸化剤や洗剤が使われるので、それに耐えられる強力な”めっき”を開発するのが目標。ニッケル中のスズの濃度や”めっき”の膜厚などを目標値まで上げることができれば完成。いま、かなり手応えのある成果が出ているので、完成は近いかも。卒業後は人に役立つ仕事がしたいと思い、製薬会社のMR (Medical Representative) と呼ばれる営業職へ進みます。だから、これが最後の私の白衣姿。目に焼き付けてくださいね。

## 梅橋 佑実

物質生命化学科4年  
宮城県 日向高等学校出身

梅橋さんのひとこと 授業、研究、資格取得、吹奏楽部の活動など、全力で駆け抜けた4年間。挫折しそうなときも、仲間たちに励まされ頑張りました！